

# かさかけ 公民館だより

編集  
笠懸公民館編集協力員会  
みどり市笠懸公民館  
発行  
みどり市笠懸公民館

〒379-2311  
みどり市笠懸町阿左美1581-1  
電話：0277-76-2211  
FAX：0277-76-2836  
Eメール：kouminkan  
@city.midori.gunma.jp



▲素敵な思い出をありがとう!!

思い出いっぱい!!  
笑顔の締めくくり

ベビーキッズクラブは3月14日(出)、笠懸公民館で2025(令和7)年度最後の活動を行い、11組33人の親子が参加しました。

今年度の集大成となる閉講式では、七夕飾りや消防署見学、クリスマス会に豆まき等の1年間の思い出を全員で振り返りました。

続いて、根岸先生から「今年度から名称を変更し、

兄弟での参加や1歳半からの小さい子も加わって活動しました。集団生活の中で、順番を待つことや挨拶の大切さを学ぶことができたと思います。来年度も皆さんに楽しんでもらえる計画を考えていますので、ぜひご参加ください」とメッセージが贈られました。

お別れ会では、保護者一人ひとりが感想を述べ、

「子どもの成長を実感できた」「土曜日開催になり、父親も参加しやすかった」といった喜びの声が聞かれました。

最後に感謝を込めて根岸先生へ花束が贈られ、和やかな雰囲気の中で1年間の活動を締めくくりました。

## ベビーキッズクラブ 学級生を募集します



笠懸公民館では、子育てに励むパパママを応援しています。そろそろお友だちと遊ばせたいと思っている方、ママ友がほしいと思っている方、子育てについて話したい方、公民館で楽しく活動しながら地域で仲間づくりをしませんか。

- ◇実施期間 令和8年7月～令和9年3月 (月2回・全16回)
- ◇時間 午前10時～12時
- ◇対象者 親子(またはおじいちゃんおばあちゃんと孫)参加できる方  
親：市内に在住または在勤  
子：令和4年4月2日～令和6年10月1日生
- ◇内容 季節の行事や集団遊びを通じた情報交換や交流。(専任の講師がいます)
- ◇申込方法 Logoフォームにて申込
- ◇申込期間 4月18日(出)～5月31日(日)まで
- ◇その他 具体的な内容は開講前の6月中旬の打ち合わせで講師と学級生で相談して決めます。  
※参加費は無料ですが、活動内容によって食材費等実費負担があります。



曜日	隔週 土曜日
会場	笠懸公民館 (みどり市笠懸町阿左美 1581-1) ほか
定員	親子 15組 (先着順)
申込方法	Logo フォーム ★QRコードを読み取り、必要事項を入力してください。
問合せ先	笠懸公民館 ☎みどり市笠懸町阿左美 1581-1 ☎0277-76-2211



▲R7年度の活動の様子  
左から消防署見学、焼き芋、正月遊び  
その他にも七夕、ハロウィン、節分など盛りだくさん!!

## 公民館大会開かれる

### 紡いだ「縁」を未来へつなぐ

「みどり市公民館大会」が3月15日(日)、東公民館で開催されました。「住んでよかった 出会えてよかった」地域をむすぶ、人をむすぶ公民館」をテーマに、前半は活動発表と討論、後半は講演が行われ、地域の絆を再確認する1日となりました。

### 音色・言葉・花下 地域を結ぶ

前半は、東地区を中心に活動する3団体の取り組み発表がありました。まず「ハンドベル演奏で



▲息の合ったハンドベル演奏

地域を結ぶ」と題してエンジェルベルの渡辺好恵さんが登壇。1999(平成11)年に旧東村の童謡ふるさと館専属合奏団として誕生以来、四半世紀を超えて活動し、各地の音楽祭や施設へ多数出演しているとのこと。大会の冒頭には「竹田の子守唄」など3曲が演奏され、温かい拍手が送られました。

続いて、果の会の大淵登喜子さんと新井恵子さんによる「星野富弘作品の朗読で人と人を繋ぐ」の発表です。2006(平成18)年から始めた朗読会は、26(令和8)年11月で200回を数えるそうです。会名は富弘さんの母校の名を残そうとの思いから命名されたもので、言葉を共有した

いという熱意が語られました。

前半の最後は「大畑しだれ桃の会」の山口雅道さんです。35年前の1本の苗木から始まり、現在は約2000本。10年間で1万本を植える計画のもと、行政とも協力しながら、メンバーが自主的に草刈りなどをして、育成に努めている様子が報告されました。

いずれの発表も、地域の活性化を担う力強いものでした。

### これからの公民館 ができること

後半は、3つの団体の発表を受けての講演で、講師は日本女子大学の荻野亮吾さんです。

公民館の活動とは地域の「縁」を紡ぐことです。公民館の原点は「寺中構想」で、1946(昭和21)年、民主主義を担う市民の育成に始まりました。それから80年が過ぎた現在、地域社会を取り巻く状況の変化が見受けられます。これまで



▲講師の荻野亮吾さん

地域の組織(自治会、子ども会、PTA)に属したつながら、現代社会では「選択」するものに変化しています。

人と人のつながりは「見えない」、見えないものにならざるを得ないのか、関係の「ぎっかけ」を創り出す発想が求められます。それは、趣味や関心でつながるサークルやグループでの仲間づくりがポイントの一つ。二つ目に、公民館や地域の中に「ゆるやかな居合わせる場」をつくりだすことで、子ども食堂や高齢者のサロンなどがあります。

### サークルの活動を館報で紹介しませんか？

笠懸公民館で活動しているサークルのみなさんを編集協力員が取材し記事を紙面で掲載します。



活動を多くの人に  
知ってもらおう！



メール QR コード

詳しくは笠懸公民館まで  
お気軽にお問い合わせください。

◆ 問い合わせ先 笠懸公民館  
〒379-2311 みどり市笠懸町阿左美 1581-1  
TEL : 0277-76-2211 FAX : 0277-76-2836  
メール : koushinkan@city.midori.gunma.jp

実践例として千葉県柏市や近江八幡市などの取り組みが紹介されました。公民館の普段の活動を大切に、対話を積み重ねて自分たちの足元と地域の未来を見据えた活動をするのが、「住んでよかった 出会えてよかった」に繋がることでした。

# キラキラ輝くクッキー

2024 (令和6) 年の夏休みに開催したアイシングクッキー教室が、大変好評だったので、3月7日(出)に笠懸公民館美術工芸室でリバイバル開催されました。(参加者18人)

前回に引き続き、講師には伊勢崎市でアイシングクッキー教室を主宰する田村明日香さんです。丁寧で分かりやすい指導で、アイ



▲塗り絵のような楽しさ!

シングクッキーの作り方を学びました。

アイシングクッキーは粉糖、卵白と水を混ぜて作るクリームで表面をデコレー

ションしたクッキーです。「アイシング」とは乾燥して白くキラキラと輝く氷のようなところから名付けられました。

好きな色やデザインで作れて、見た目も可愛く、一見難しそうに感じますが、作り方はとてもシンプルで、何より火を使いません。

まるで塗り絵のような楽しい感覚で、小学校1年生から6年生までの参加者が作業を楽しみ、それぞれが可愛いクッキーを完成させました。

# 笑顔の中で竹灯籠作り

笠懸公民館主催講座「大人の竹灯籠づくり教室」が3月8日(日)、同館美術工芸室で開催されました。講師には、東町座間の「わらべ工房」から橋本翼さんを迎えました。

参加者11人は講師の説明を受け、用意された長さ約30cmの竹筒に、猫や花などが描かれた型紙を固定。そ

の後、型紙に沿ってドリルで丁寧に穴を開ける作業を進めました。

参加者からは「初めてのドリルで力が入るけど、没頭できて楽しい」といった声も聞かれ、和やかな雰囲気で作りに励んでいました。中には複数の型紙を組み合わせて、多くの穴を開けて達成感に浸る参加者も見られました。

完成した竹灯籠は、希望者の作品に限り館内で1週間展示されました。



▲ドリル作業に没頭中!

点灯時には、制作時とはまた異なる幻想的な表情を楽しむことができそうです。

## 令和8年度 みどり市公民館主催「こうみんかん de スタディ」 学習支援ボランティア募集中!



夏休みの子どもの勉強をサポートしませんか?

- ・子どもが好き
- ・教員を目指している
- ・就活や単位取得のためボランティア経験がほしい
- ・退職後、自由な時間が増えた
- ・地域に貢献したい...

そんなみなさんのお申込をお待ちしております!

日時

7月21日(火)~24日(金)  
7月28日(火)~31日(金)  
【午前の部】9:00~12:00  
【午後の部】13:00~16:00

- ◇会場 笠懸公民館
- ◇対象 みどり市及びみどり市近郊に在住する高校生以上の方
- ◇謝礼 1回750円(交通費・所得税込)  
※1日に午前・午後両方参加する場合は2回とカウントします。
- ◇申込方法 Logoフォームまたは笠懸公民館に窓口・電話・メールのいずれかでお申込みください。  
※名前、住所、電話番号、年齢、(学生の場合は)学校名、参加できる日程を教えてください。  
※窓口・電話受付時間:火~日 9:00~17:00
- ◇申込期間 6月16日(火)まで

■お問い合わせ 笠懸公民館  
TEL 0277(76)2211  
E-mail kouminkan@city.midori.gunma.jp

＼スマホで1分!かんたん申込み!



※カメラをかざしてフォームへアクセス!(外部サイトに移動します)

## 公民館の 一年を振り返る

「見てみよう公民館活動2025年度大写真展」が3月11日(水)から4月14日(火)までの間、笠懸公民館ふるさとギャラリーで開催されました。

会場には拡大カラーコピーされた「公民館だより」や1年間の公民館行事など、時系列に写真が見やすく展示されていました。



▲あ、これ知ってる！

今までの活動を振り返ることができ、楽しそうな笑顔いっぱいの写真が印象的でした。

公民館の活動を知り、興味を持つきっかけになるといいですね。

◎公民館だよりの取材等は編集協力員(一般市民)が担っています。「できる時に、できる人が、できる事を」をモットーに楽しく活動中！興味のある人は、お気軽に公民館までお問い合わせください。

### コラム 豆電球



#### 『茶道では、なぜ茶碗を回す?』

茶道のことはあまり知らなくても、テレビなどで、茶碗を手のひらの中で回してからお茶を飲むシーンを見たことがある人は少なくないと思う。この茶碗を回す動作には、作法が大切なお茶の世界で、どのような意味があるのだろうか。

そもそも、「茶の湯」はお茶を飲みながら和菓子を食べるだけの催しではない。主催者である亭主の趣向や道具の取り合わせ、床の間の掛け軸など、そこにあるすべてのものを楽しむ総合芸術を味わう催しなのだ。

茶碗を回すのもその一環であり、茶碗をよく見てそのよさを味わうという意味が込められている。

なお、茶道で使う茶碗は正面が決まっている。表面に模様のあるほうが正面で、

茶碗を回してわざと正面を避けてお茶を飲む。これには、亭主に対する謙遜の気持ちを表すという意味があるようだ。

また、茶碗を細かく回すのは、より丁寧な動作をすることで心のゆとりを表している。茶の道は、茶碗を回すだけでも、なかなか奥が深いものだ。



## 太古の響き ～平和を考えるアート展～

陶製の創作楽器(水留音)を展示します。1つ1つ手作りなので、音色も音の高さも、全部違います。見て、叩いて、太古の響きを味わってみませんか。群馬及び栃木で活躍する現代アートの作家兼ディレクターである篠崎孝さんが創作した楽器とともに、平和をテーマとした絵画、ルンビニー園の美術班「アトリエ留美」の作品も、併せて展示します。



日時 令和8年5月20日(水)～5月31日(日)  
 場所 みどり市笠懸公民館 ふるさとギャラリー  
 展示内容 ①太古の響き(陶製の創作楽器展)  
 ②平和を考える絵画の展示  
 ③社会福祉法人善隣学園ルンビニー園アトリエ留美作品展  
 関連行事 太古の響きワークショップ  
 5月20日(水)、24日(日)午後2時～  
 展示解説会:5月30日(土)午前10時～  
 \*期間中、笠懸図書館で楽器、アートの特集を行います。

## 次年度へ バトンをつなぐ

第12回笠懸公民館利用者の会理事会(上山利夫会長)が3月19日(木)に笠懸公民館で開催されました。

会議では、新年度に向けた役員体制が審議され、5月の総会を迎えることになりました。

また、令和8年度の活動

計画の協議が行われ、5月21日(木)の定期総会を始めとし、6月14日(日)と12月13日(日)には恒例の館内大掃除などの事業案が決定しました。このほか、交流事業などについても活発な意見交換が行われました。

新体制のもと、各サークルがより充実した活動を展開できるよう、役員・理事の並々ならぬ意気込みが感じられる会議となりました。

## 任期満了 公民館運営審議会

多世代交流館で3月24日(火)、第3回みどり市公民館運営審議会(近藤巧委員長)が開催されました。

会議では、11月以降の各館事業や3月の公民館大会の成果が報告され、笠懸公

民館の高齢者大学が延べ914人の参加となるなど、活発な学習活動が確認されました。

人口減少や高齢化でサークル維持が難しい中、市外の人との交流も視野に市内在住・在勤・在学の「7割規定」の見直し等、実情に即した活動継続のルール作りを次年度以降も検討する

## 防災を考える

64

### 在宅避難

大規模災害が発生した際、果たして自分の家に住み続けることができるでしょうか？

避難所での生活は、限られたスペースでの過密状態や深刻なトイレ問題等、必ずしも快適な環境が確保できるとは限りません。そのため、災害時でも自宅で生活を継続できる備えをしておくことが、命と暮らしの質を守るための有効な選択肢となります。

「在宅避難」を想定し

た備えや、状況に応じた適切な判断を事前に考えておくことは非常に重要です。もちろん、近隣に土砂災害や河川氾濫の危険がある場合など、判断に迷う際には、躊躇せず指定避難所等へ避難すべきです。

また、自宅の倒壊を防ぐ備えとして、みどり市では耐震診断や耐震改修費用の一部を補助する「木造住宅耐震化事業」を実施しています。ハード・ソフト両面からの備えを、今一度見直してみませんか。

こととなりました。

今期で2年の任期満了を迎えるにあたり、委員からは「集い・学び・結ぶ」ことの重要性や専門部会制度の有用性について振り返りがありました。

30年近く公民館活動に尽力した近藤委員長からは、活動への感謝とともに「新しい芽を育ててほしい」と次世代へ託す想いが語られました。事務局からは、今後も公民館運営への継続的な協力をお願いし、会議を締めくくりました。

## 環境美化で 地域をきれい

みどり市勤労者協議会(伊藤正雄会長)による「環境美化活動」が3月1日(日)、みどり市勤労者会館周辺で実施されました。この活動は、地域貢献の一環として毎年春と秋の年2回行われている恒例の清掃ボランティアです。

当日は曇り空ながらも、平年より気温が高く過ごしやすい陽気の中、会員ら18

## 2区歌声広場

生バンドに合わせて♪

笠懸町第2区公民館で毎月第2月曜日に行っている「歌声広場」が2周年記念で3区のバンド「ザ・ロージーズ」をゲストに迎え、楽しいひとときを過ごしました。

いつもはカラオケのモニターを見ながらですが、今回は生バンドというこ



▲会場に響く生演奏♪

とで、曲によっては参加者たちが踊りだす場面もあり盛り上がりました。

人が集まりました。参加者は、会館周辺の道路沿いや植え込みに落ちている空き缶や吸い殻などのゴミを一つひとつ丁寧に拾い集め、地域の環境美化に汗を流しました。

参加者からは「普段何気なく通っている道も、意識してみると意外とゴミが落ちていたものですね。きれいになると気持ちがいいです」といった感想が聞かれました。



▲清掃完了! 集めたゴミと一緒にパシャリ📷

# 市制施行20周年 輝かしい未来へ

市制施行20周年を祝う記念式典が3月28日(土)、笠懸野文化ホールで開催されました。これまでの歩みを振り返り、輝かしい未来への一歩を踏み出す節目の1日となりました。

## これまでの歩みに 感謝を込めて

式典は、合併からの20年を振り返る動画上映で幕を開けました。須藤昭男市長は式辞の中で、自然と住環境が調和したまちづくりに取り組んできた歩みを振り返り、今後は特に「子どもたちが健やかに成長できる環境づくり」に重点を置くことを強調。全ての世代が



▲未来への決意を語る

将来に希望を持てる明るいまちを目指していくとの決意を述べました。

続いて、市の発展に貢献された方々やスポーツの分野で活躍された方々への表彰式が行われました。会場からはその功績を称える温かな拍手が送られ、これまでの市の歴史を支えてきた市民への感謝と、次世代への願いが共有される機会となりました。

## 撮影秘話に 沸く会場

### 沸く会場

第2部では、岩宿遺跡を発見した相澤忠洋さんの生き方を描く映画『赤土に眠る』のトークイベントが開催されました。

ステージには金子雅和監督、主演の藤原季節さん、



▲豪華登壇者とみどモスが映画の魅力をもPR♪

須藤市長が登場。監督が理想の風景を求めて300カ所以上巡ったことや、藤原さんが役作りのため東京から自転車市内を訪れたという驚きのエピソードなど、貴重な撮影秘話が披露されました。

みどり市出身の俳優・大川楓佳さんが司会を務めるなか、終盤には待望の予告映像も特別に上映されました。来年3月の劇場公開に向け、会場全体が期待と熱気に包まれたトークセッションとなりました。

## 【老人クラブ入会のご案内】

見つけよう、生きがい！ ～一人で過ごす時間を、仲間と過ごす時間へ～

各行政区の老人クラブでは、健康づくりや仲間づくり、地域を豊かにするボランティアなど、毎日が楽しくなる活動を行っています。

### ☆主な活動☆

#### ● 楽しく体を動かそう！スポーツ&サークル

グラウンドゴルフ、輪投げ、ポッチャ、卓球などの軽スポーツから、カラオケや舞踊などの趣味の集まりまで。練習日や大会もあり、初心者の方も気軽に楽しんでいます。

#### ● 地域のイベントを盛り上げよう！

納涼祭や福祉サロン、芸能発表会への出演や応援など、地域との交流も盛んです。

#### ● お出かけや学びも充実！

「高齢者大学」や市の「敬老旅行」も、仲間と一緒に申し込み手続きがスムーズで安心です。

#### ● 地域に恩返し。ボランティア活動

公園や博物館周辺の清掃、公民館の花壇整備など、みんなで街をきれいに行っています。



### 【入会のご案内】

対象：各区にお住まいの概ね65歳以上の方

年会費：1,000円

入会申込書：各行政区公民館、笠懸公民館、みどり市社会福祉協議会 笠懸支所（笠懸庁舎1階）にあります。

提出先：笠懸公民館・社会福祉協議会 笠懸支所は「事務局窓口」へ

各行政区公民館は「郵便受箱」へ入れてください。

笠懸地区老人クラブ連合会 役員一同

# こえの ひろば

列車にゆられて(79)

東急世田谷線

野利 哲

東京都区内に軌道を走る路線が2本あります。一つは都電荒川線で三ノ輪橋停



▲トコトコ走る招き猫電車

下高井戸駅を出ますと、直ぐに住宅街に入り、大きな起伏もなくトコトコと走

ります。軌間は1372mmでJR線や一般の鉄道(1067mm)より広くなっています。(新幹線は1435mm)

もう一つは東急世田谷線です。京王線下高井戸駅から東急田園都市線の三軒茶屋駅まで5kmを約20分かけて走

ります。軌間は1372mmでJR線や一般の鉄道(1067mm)より広くなっています。(新幹線は1435mm)

もう一つは東急世田谷線です。

留場から早稲田までの12.2kmで約55分かけて走りま

このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)

ります。車両は300系2両編成で、上町駅に車庫があり出番を待つ車両が休んでいました。途中、山下駅は小田急線の蒙徳寺駅への乗り継ぎ連絡駅です。

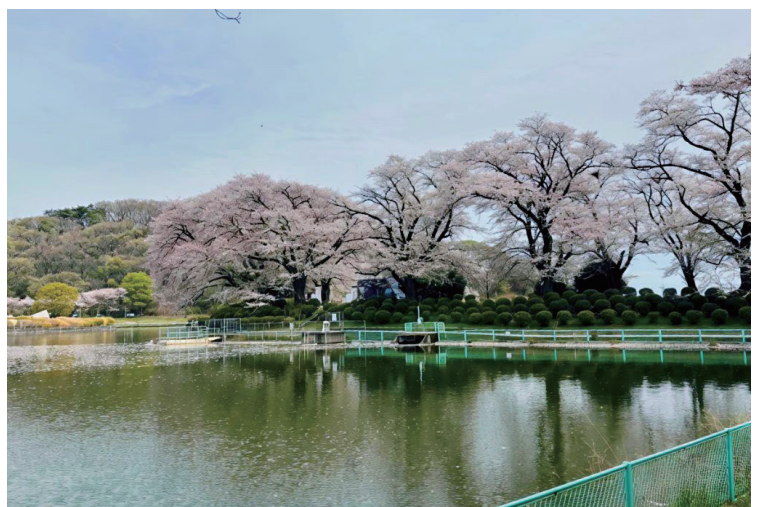
2025(令和7)年5月1日、開通100周年を迎え、世田谷線の前身の玉電の開業110周年には「幸運の招き猫電車」のラッピング車が走っていました。招き猫とは「蒙徳寺の幸運を招く猫」に由来するらしいですね。愛らしい顔をしています。運賃は均一制の160円で前払い方式です。おすすめは一日乗車券で、380円でした。

## 御朱印めぐり

御朱印レディー

春は花が咲き心が踊る季節です。4月5日(日)に岩宿資料館そばの鹿の川沼の桜を見に行ってきました。

桜の花のピンクと土手の菜の花の黄色のコントラストが綺麗で見どころです。キッチンカーも出店し、多くの人で賑わいを見せてい

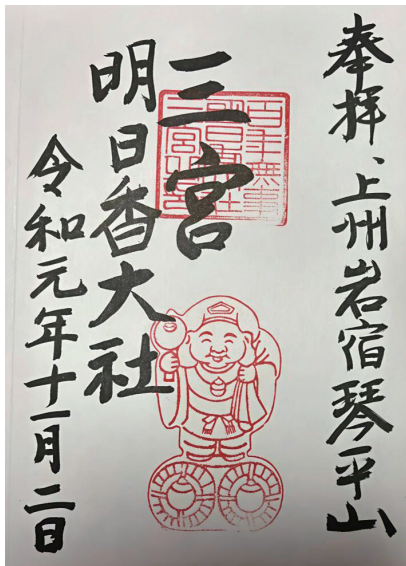


▲春爛漫の鹿の川沼

山の麓には、五術占術士の三宮光珠さんが齋主を務める「三宮明日香大社」があります。ここは神仏習合の形式を今に伝える珍しい神社です。

桜も老木になってきているのかなあ、あと何年咲くのかなあ!?この美しい風景を次世代に残すには、将来的な植樹などの備えも大切かもしれません。隣に見える琴平

ると、奥には厳かな護摩行の場があり、訪れる人を圧倒する神秘的な空気に包まれています。



▲三宮明日香大社の御朱印

# かさかけ どうぶつ家族 ②7

## ニコロ &マルコ (7区)

どうぶつ家族は地域の人の  
たちの日常を何か伝えたく  
て始めた企画ですが、早く  
も今年で3年目、取材した  
お家は25軒になりました。  
どのお家も犬や猫たちを  
家族同然、あるいはそれ以  
上の存在として共に日々を  
過ごしています。

「ペットは家族ではな  
い」と言う人もいますが、  
では「どんな存在が家族で  
すか」とたずねれば、「心の  
支えになる存在」「安心  
できる存在」等の答えが返



▲ニコロ(左)、マルコ(右)

れを見つけて  
きてくれます。  
取材させて  
いただく家々  
にも色とりど  
りの物語があ  
り、これから  
もそれを地域  
の日常として  
伝えていきたく  
いです。

ってきます。

これまで取材させていた  
だいたどの家も、「家族」  
のお話をする顔はとても幸  
せそうで、心豊かな日々を  
共に過ごされています。

わが家にもニコロ(6歳)  
とマルコ(2歳)の二匹の  
犬がいて、どこに行くにも  
一緒です。草木橋の真下を  
SUPで渡ったり、奥利根  
湖の最深部までカヤックで  
遊び、スノーシューを履い  
て冬の赤城山を登ったりし  
ています。

彼らと観る世界はとても  
美しく、私の生活に彩りを  
加えてくれます。

もちろん、日々の暮らし  
にもたくさんのお楽しみや感  
動が隠れていて、彼らはそ

# 笠懸短歌サークル

三月例会より

ガソリンの値上がり知らせラインせり嫁の返信戦争憂ふ  
卓上のタンヤオ・ピンフに気を置きて頭巡らす健康マーじゃん  
何時しかに庭の辛夷こぶしの咲き満ちて隣家の屋根をおほかた隠す  
季語としていつか覚えし春隣チューリップの芽勢ひを増す

上村 征子  
久保田茂子  
関口 定夫  
平山 勇



## あなたも家族(ペット)を紹介しませんか!?

募集対象 犬・猫・小動物など、どんな種類の動物でもOK※品種や飼い主名等は掲載しません。  
【留意点】  
・編集協力員による対面取材後に、紙面へ掲載します。  
・次号以降のお友達の家族(ペット)の紹介にご協力ください。  
・在住区域(行政区等)を掲載させていただきます。  
【応募方法】  
飼い主の氏名・連絡先・家族(ペット)の情報を電話またはメールで  
笠懸公民館までお伝えください。  
☎0277(76)2211  
✉kouminkan@city.midori.gunma.jp



QRコード

## ちょっと一息



我が家の猫は18歳。か  
つて軽々と飛び乗ってい  
た高い場所も、今では見  
上げるばかりになり、食  
事も高齢ペット用の柔ら  
かいものが中心となりま  
した。他にも16歳、15歳  
の猫と、14歳の犬がおり、  
ペットの高齢化が着実に  
進んでいます。

一方、実家の両親も今  
年で89歳と87歳。運転免  
許を返納した二人の通院  
や買い物には私が付き添  
っています。が、体調や気持  
ちの変化にどう寄り添うべ  
きか、迷う場面も増えてき  
ました。  
現在は、週2回のデイサ  
ービスやケアマネジャーさ  
んの助言を仰ぎ、家族や近  
隣の方々にも支えられてい  
ます。  
私自身も「シニアケアラ  
ー」として、ペットと両親  
の言動に時折きつめのツツ  
コミを入れながら、賑やか  
な日々を何とか乗り切って  
います。

ミケ